伊佐市保育士研修 4 回目

2021/11/18 (\star) 1 8; 3 0 ~ 2 0: 3 0 (2 H)

宮里六郎 (元熊本学園大学)

「保育を実践的に深めるために

ー相談記録の書き方・深め方・生かし方|

展開

はじめに < 5分> コロナ禍の運動会一変化と見直し

- 1. 相談(場面)記録の書き方 <50分>
 - 1) 相談記録事例 「R くんの本当の気持『ボクダッテデキルモン』 -4 歳」

(T)

<10分>

- 2) 相談記録とは、相談記録の書き方<30分>
- 3) 自分の相談(場面)記録を書き直してみよう<10分>
- 2. 相談(場面)記録の深め方 <50分>
 - 1) 【相談会―相談の仕方、相談ののり方、相談会の進め方】 25分
 - 2) 隣の人(違うクラスの人)とお互い相談してみよう 20分
 - 3) 相談して深まったことをまとめてみよう 5分

3. 「場面記録を通して学び合えた職員集団」紹介 <10分> おわりに <5分>

相談(場面)記録の生かし方 *「今日学んだこと5行」提出

【確認】

- 1. 配付資料
- 1) レジュメ「相談記録の書き方・深め方し
- 2) 相談記録 lesson < 宮里 > ①②⑨⑩⑪ 3) 「今日学んだこと」5 行 *相談記録用紙は配布しません。
- 2. 課題

各自、相談(場面)記録を、前日まで書いておいてください。

- ①まず配布レジュメ「相談記録を書いて悩みを相談することで実践を深める」を 読んでください。
- ②資料「Lesson1」の様式を参考にして、下記の項目を入れてメモを書いてください。

A4版用紙1枚または2枚<手書きでもパソコンでも可>

記入項目

1. 基本事項

- ①記録者氏名 保育歴 ②記録日(曜日も)③園名④クラス:〇歳児クラス・ 園児数 ⑤相談したいこと ⑥テーマ
- 2. 実践過程(子どものことば・様子 及び自分のことばかけ・働きかけと内面) 場面状況 (時間帯も)
- **★子どものことばは語調・表情・姿勢を()で書く。**
- ★保育者のことばかけは内面(その時どう思ったかなぜそのように言ったのか) を<>で書く
- 3. 記録を書いてわかったこと ①子ども理解 ②保育の手だて
- 4. 相談して気づいたこと ①子ども理解 ②保育の手だて *相談したあとでまとめる
- ③当日は、講義を聞いたあとに、メモに書き足す作業をします。また違うクラスの人と 2 人でミニ相談会をします。グループでの検討はしませんから気軽に書いてください。

参考文献

- ①宮里・古庄『保育に生かす実践記録―書く、話す、深める』 2006 年、かもがわ出版
- ②宮里六郎: 「明日の保育が楽しみになる 記録 lesson1~12」『ひろば2015.4~2016.3』 メイト

1. 相談 (場面) 記録の書き方 <50分>

- 1. 相談記録事例紹介 *場面(相談)記録のイメージを持とう! 「R くんの本当の気持『ボクダッテデキルモン』 —4歳 | (T さん)
- 2. 【場面(相談)記録の書き方-悩みを相談するために「一場面」を書いてみる】
- 1) 記録のとりかた・書き方 悩みを相談しましょう!

いきなり文章としての実践記録を書くのは大変です。そこで、保育の「一場面」を切り取って相談するための場面(相談)記録を書いてみましょう。一場面でも実際書いてみると自分の保育の特徴や課題(クセ)は自分で気づくものです。場面(相談)は、それだけでは伝わりにくいのですが、園内研修や研修会では口頭発表と補い合って使うと有効です。とりあえず、場面(相談)用紙は後掲の様式を使ってください。

①まず、どういう場面を取り上げるかです。

今自分が「悩んでいる事」や「対応に悩んでいる子ども」に焦点を当てると記録が取りやすくなります。実践研究の出発点は、保育者の悩みです。子どものことより、自分がどうすればいいのか悩んでいることを相談するための資料と考えてください。あの場面でああい

う風にしたけれどあれでよかったのか、ほかにやり方はなかったのか等悩んだ場面を<u>相談</u> するための場面(相談)記録です。

ただ悩みを相談するだけでなく、自分でこうしてみようという方向性を出して(仮説)やってみた結果を、これでよかったのか他のやり方はないか相談する、つまり仮説をたててやってみたことを相談するともっと深まります。

②次に、記録をいつとるかです。

保育中の区切りのいいところで簡単なメモー言葉の冒頭 – を取り、それを基にその日の うちに思い起こしながら保育ノートに転記します。その場で正確にメモを取ろうとするよ りこのような「思い出し記録」の方が長続きします。

最初は正確ではありませんが、慣れるにつれてほぼ正確に再現できるようになります。記録にとろうと意識すると、意識して実践するため意外と記憶に残っています。しかし、同じ保育室、同じ子ども達なので、記憶が錯綜しますから、その日のうちに保育ノートに転記することが大事です。できれば、一言感想などもつけ加えておくといいでしょう。忙しい時は、ノートにメモを貼り付けておくだけの時もあります。ただし、日付だけは、正確に記録しておきましょう。

2)場面(相談)記録用紙の書き方一子どもの表情や語調そして自分の内面を書く! それでは、このメモを基に場面記録用紙の書き方を説明します。メモを転記する前に、こ の場面の中で悩んだ働きかけ(ことばかけ)はどれか考えておきます。なぜそうしたのか、 その時何を考えていたか整理してから記録用紙に書き始めます。

- ①) 客観的条件と相談したいことを最初に
- ■まず「記録者氏名、保育歴、日時、園名、クラス・子ども」など客観的な条件を書き込み徐々に思い出していきます。曜日によって子どもの状態も大部違いますので、日時だけでなく曜日を忘れずに記入してください。
- ■ここで立ち止まって、自分が何を悩んでいたのか「相談したいこと」にまとめます。

「テーマ」は最後に書きます

②記録の中心は、「相談場面(子どものことば・様子及び自分のことばかけ・働きかけと内面)」です。なるべく正確に思い出しましょう。注意点を5つ。

A子どもと自分のやりとりのことばをできるだけ正確に再現します。

必ず自分のことばかけを書くこと。子どもの言葉だけでは実践記録になりません。初期の記録は子どもの言葉はカタカナで保育者の言葉はひらがなで書いていました。 視覚的にどんな保育かわかるからです。今は、子どもと保育者の言葉の出だしを変えて書くことで視覚化しています。

B子どもや自分の言葉かけの後ろに()して語調や表情も書きます。保育は言葉のやりとりだけではありません。その背後の気持ちを読み取るためには語調、表情、姿勢、

雰囲気を書くことが大事です。

- C 特に自分の言葉かけでポイントとなる言葉かけは、なぜそのように言ったのか、その時どう思ったか、自分の心の動きや内面を< >でつけ加えます。実践記録の特徴で述べるように、子どもに対する保育者の働きかけを保育者の考えや思いも含めて書かなければなりません。なぜそのように働きかけたのか、その時どう感じたかなど、ねらいや心の動きを書く事が最も大切です。
- D ポイントになる子どもは、右端にその子の特徴、何人兄弟、性格、友達関係など書きます。 自分ではわかっていても、改めて書くことで客観的に理解することができます。
- E 右端には、机の配置など説明しにくいことを図式化して書きます。必要に応じて周りの 子どもの様子も書くと記録が立体的になりいっそうわかりやすくなります。
- ③「記録を書いて気づいたこと」―①子ども理解と②実践の手だてに分けて、具体的に!相談しなくても、記録を書いただけで気づくことがあります。あらためて書いてみるとあーすればよかった、あのときあの子はこんな気持ちだったのかもと気づきます。記録を書くことは、その時のことを思い出しふり返りながら書くので、自己省察になります。

A子ども理解とB実践の手だてに分けて書きます。

A 子どもの理解は、その子の行動の背景や内面など改めて気づいたことを書きます。その子について以前と比べて深まったことを書きます。

B 実践の手だては、一般的な反省ではなくこの場面での自分の働きかけは良かったのか

悪かったのか具体的に書きます。よかったとすればどこがよかったのか、悪かったとすればなぜ悪かったのか、他にどんな働きかけがあったのか、今度こういう場面があった時はどうするかなど、具体的に書いてください。具体的に反省してこそ次の実践に役立つのです。失敗した事例も具体的に反省し次にはこうするという見通しを書いておけば書きやすいものです。

④最初に戻って「テーマ」は、この場面で最も伝えたかったことを短く表すものです。<u>自分</u> の主張や最もポイントになる子どもの言葉などを使うと印象に残ります。

⑤相談が終わったら「相談して気づいたこと」を書きます。他の人の子どもの見方や具体的手だてなどアドバイスされたことで気づいたこと、深まったことをまとめます。特に明日からどうするか具体的に書いておきます。保育仲間の多様な見方や手だてから学んで、自分の一面的な見方を乗り越えるきっかけなります。記録を書いて気づいたことと同じように①子ども理解と②実践の手だてに分けて書いてもいいでしょう。

3) 自分の相談(場面)記録を書き直してみよう

足りないところを赤で書き足してみよう!

特に子どもの表情や語調を()に!

自分のその時の気持ちを<>!

2. 相談 (場面) 記録の深め方 <50分>

- 1) 【相談会―相談の仕方、相談ののり方、相談会の進め方】 25分
- 2) 隣の人(違うクラスの人)とお互い相談してみよう 20分
- 3) 相談して深まったことをまとめてみよう 5分
- 1. 【相談会―相談の仕方、相談乗り方、相談会の進め方】
- 1) 相談会の目的一談にのってもらって明日の一歩を見つけ出す

何のために相談(実践検討)するのでしょうか。少なくとも、提案者の保育力量を評定したり、一つの結論を出したりするためではありません。まず、何より相談した人が、相談してよかった、今度こうやってみようという見通しがもてるようにすることです。相談することは、自分の弱みを丸ごとさらけ出すことです。とても勇気のいることです。相談した人が一番得するために相談会にしましょう。相談に答えるためにも、親身に相談になってあげる姿勢が大事です。その上で、相談された側も相談されたことを鏡にして自分の実践を見直し新しいアイデアをもらえて参加してよかったと思える場にしたいものです。相談した人も相談にのった周りの人も、いろんな見方や方法があることに気づき、保育の見方を広げ力量を高め合うことが目的です。相談記録は、仲間を信頼し、仲間の知恵を借り、仲間と一緒に実践を深めるためのものです。子どもの幸せのために。

2) 相談の仕方-相談者が質問すること。周りの人の質問は原則禁止

相談にのってもらうために、相談記録を読み上げるだけでなく、わかりにくいところは補 足説明をしながら事実をきちんと伝えて相談します。最後に、相談したいことを述べます。 抽象的に相談するのではなく、<u>どの場面に相談にのって欲しいか具体的(〇頁の上から〇段</u> 目の「・・・・」の所は皆さんだったらなんて応えますか)に質問します。

一般的な検討会は周りの人に質問されますが、この「相談会」は、相談した人が相談したいことを質問することがポイントです。周りの人は質問しません。周りの人は相談されているのですから相談にのってあげる姿勢が大事です。提案検討だとなぜそうしたのか、しなかったのか質問追求されて緊張します。自分にはできそうにもないアドバイスをされてもなかなか言い訳できません。発表が終わるとほっとします。この相談会は、相談したい人が、相談したいことを相談します。相談者が一番得する相談会です。弱みを見せて、信頼して相談しましょう。

3) 相談ののり方一りっぱな自分だったら~したい

相談された人(参加者)は、自分だったらどうするか、相談にのってあげます。

一番気をつけたいことは、相談されていることと関係のない事例を長々と話して時間を とる人です。そのうえ自分の意見ややり方を押しつけることです。二番目にいけないことは 相談されても何も言わない人です。相談している人に失礼です。必ず一言を話してくださ キャリアの違いや人間関係の難しさから意見が出しにくい時があります。そんなときは、自分ができるかどうかは棚に上げて、「りっぱな自分だったらどうしているか」を出し合います。若い人でも若い人なりに今は出来なくても「りっぱな」自分だったら挑戦してみたいことを話します。

4) アドバイスをもらったら言訳をします、必ず。

いろいろアドバイスをしてもらってうれしいけど、自分はまだ〇年目で(こんな面があって、こんな悩みと重なっていて) 自分にはできそうにないという言訳をします。必ず言訳をします。この言い訳を保障することが実践的に深めることになるのです。正論だけで決着をつけず本音で話し合う雰囲気をつくります。

5) 言訳を聞いてもう一度相手の立場に立って相談になります。

そのうえで、相談された人も自分だったらどうするかという自分の視点を離れ、相手の立場に立って「この人だったら何ができるか」もう一度具体的提案をしてもらいます。相談に乗るということは相手の立場に立つということです。ベテランの人は自分のやり方や考え方を押しつけないで、相手のキャリアや性格なども加味して提案することが求められます。

6) まとめ一明日できそうなことをまとめる

相談者は、いろいろな人の具体的なアドバイスや考え方の中から、<u>明日具体的にできそう</u>なこと、やってみようと思ったことを、最後にまとめて発表します

- 7) 時間があったら相談された人が深めたいことを出して話し合うといいでしょう。
- 8) 相談会の進め方
- ■相談会の決め手は「進行係」です。最初は園長・主任がやります。ただし実践経験がな く実践分析ができない園長は主任にお願いしましょう。

相談した人が相談してよかったと思える進行、相談者の悩みを大事にしてすすめましょう。リラックスしてざっくばらんに意見を述べられる雰囲気をつくれるといいですね。相談した人が明日こうやってみようと思えるような意見を引き出すことです。自分の意見は言わないこと。

相談された人も、相談にのって自分も深まったと思える雰囲気を醸し出すことです。みんなりっぱなこと言わないでも親身になって相談する雰囲気をつくることです。相談すること相談にのることが同僚や仲間に対しての信頼につながります。相談会は職員会議のように決定することより相談しやすいい雰囲気が大事です。リラックスしてざっくばらんに意見を述べられる雰囲気をつくれるといいです。

- ■進め方の手順 *あさひ森の保育園「学びの会」 進行(案)
- ■一言も発言しないのは相談者に失礼になりますので必ず一言は発言するように促して

ください。時間があったら、相談者の記録から学んだことを出し合い、相談された人が検討 したいことを決めて深めるといいでしょう。<進行係は前もって読んでおいて、深めるとこ ろを準備しておくこと>

最後は、相談者に相談会で学んだことや明日に向けて具体的な一歩をまとめてもらい、学ばせてもらったお礼として相談者に拍手して終わりましょう

■相談会は、多くても5~6人のグループがいいです。みんなが気楽に話せますから。一人の相談にのることもいいですが、全員相談記録を書いて持ち寄って相談してもいいでしょう。その場合全員相談できないこともありますから、一番悩んでいる人から相談しましょう。複数の相談がある場合は時間配分をします。一人30分は取れるといいのですが。

園内研修と言えば勉強会という堅苦しい感じがします。カンファレンスと言えばちょっと手の届かないやり方のようなイメージですが、「相談会」は悩みや本音が出せるざっくばらんな雰囲気です。職場の人間関係づくりの土台にもなります。たまには外部の講師に入ってもらって進めるのもいいでしょう。

あさひ森の保育園「学びの会」 進行(案) 宮里メモ

2021.10.8 (\pm) 13:30~14:30 (1h)

○園長・宮里より一言

- 〇新園舎完成おめでとうございます!使い倒しましょう。でも慣れない園舎安全確認を。
- ・コロナ感染大変でしたね。「誰も悪くない」 シンプル保育・分散保育・園外保育が基本。
- ・10/23 日運動会おもしろそうですね。「親子で楽しく遊ぶ一日」。
- ・「相談会」相談して明日の見通しが持てた、相談してよかった。相談にのって 勉強になった。
- 1. 前回 8 / 1 1 (水) 「相談して深まったこと報告—4 歳児リンゴ組寺尾先生」 テーマ「いやだ!」
- 2. 3歳児まつぼっくり組久保田先生相談会 40分

テーマ「ゆうと君の宝物 進行 宮里

- 1) 久保田先生からの相談報告―相談したいことは?
 - *久保田先生自己紹介もお願いします<保育歴、性格、保育のタイプなど>
- 2) 1 巡目:各自簡単な感想・質問 簡単な答え
- 3) 相談に乗ろう < 立派な私だったら・・・>
- 4) 久保田先生 そうは言っても・・・<言訳>
- 5) 各自<じゃこうしたら>再提案
- 6) 自由に意見交換 *深めるテーマー子どもと私の思いのズレ

- 6) まとめ
 - ①久保田さん(相談して深まったこと、今後の実践に生かすために)
 - ②各自一言一相談にのって考えたこと
 - ③園長・副園長も一言
 - ④宮里も一言
 - ⑤久保田先生に拍手して終了
- 3. 次回 10 月は運動会の振り返りと来年の運動会どうするか。
- 〇副園長より一言

【宮里メモ】

- 1. 書き方 「記録して気づいたこと」記入。報告後「相談して深まったこと」記入
 - 2. 深め方
 - ①関係(発達) 「一人前意識の3歳児|
 - ②活動「あそびのおもしろさ」の2つの側面で深め、
 - ③手だてはこれ以外にないのか?

今回は

①子どもと保育者の思いのズレ。子どもの気持ちにより添うとは一要求丸呑 み?

- ②あそびのおもしろさを膨らませるには一ゆうと君にとって「棒」は?「宝物」?
- ③1 対 1 対応ではなく周りの子を巻き込んでは。周りの子にも相談してみては?

- 3. 場面記録の成果一場面記録を通して学び合えた職員集団 <10分>
- ①「場面記録を通して学び合えた職員集団」桑島千穂(仙台、柳生もりの子保育 園)

『季刊保育問題研究 273 号』 2015.6

②「新しい親新しい子どもとの出会い一場面記録を通じて私たちが学んだもの」 小柳由美子(三重、こっこ保育園) 『季刊保育問題研究 273 号』2010.

2

おわりに < 5分>

相談(場面)記録の生かし方

「場面記録をお便りに生かす」『記録 lesson 9 』

「連絡帳だって記録です」『記録 lesson 1 0』

【コロナ禍の運動会―変化と見直し】

1. これまでも名称の検討―目的の検討 *見せるから楽しむ 熊本ひまわり一親子スポーツフェエスタ さくらんぼ保育園―親子ふれあい会

*子どもの発達の成果の披露一親子で楽しむへ。

*なぜ?子どもに無理させていないか?親の目を意識してしまう! 6ろう「行事は麻薬」

- 2. コロナ禍で見直し
- 1) 愛知くまのまえ保育園<1~5歳>「親子で遊ぼう会」 クラス別にして親 子参加

*おうち<クラス>ごとの入れ替え制 それぞれのおうちで親子が楽しむ 時間 30 分 内容:毎日遊んでる「だるまさんごっこ」

2) 三重こっこ保育園(2~5) 「親子運動会|

子どもと相談しながらプログラム

きいちご組―動物かけっこ<親子で2種目>

けいどろたまいれく子どもが警察、大人が泥棒>

3) さくらんぼ 「ワクワクディ」平日3日に分けて 運動会ウイーク

★保護者 特に年長の保護者は「見たい」という希望が強い

4) 愛知 ななくさ保育園

職員が楽しくなければ子どもも楽しくない!

保護者は「見る」ではなくても「参加」(一緒に楽しむ)で変わる 出番が多いのはうれしい、「感動」より「楽しむ」子どもの生き生きさ 5)あさひ森の保育園 < 年長 > 八代市坂本町 園児 40名 「子どもがつくる 保育」

「子どもと共につくりあげた『秘密の大冒険』が生まれるまで」 場所は園庭ではなく、いつも遊びに行く「がくゆうのもり」

プログラムも子どもが作った 親を楽しませるプログラム 自然保育 - 里山保育

1. ぼっちゃん、2. やまのぼりかけっこ、3. きのみいれげーむ、4. けいど

ろどっじ、5きのぼり

親の感想―大逆転:小学校のような<子どもの成長>運動会―楽しむ子ども、親も楽しい、子どもがつくる *子どもの姿が親の見方を変える

【保育記録紹介】

<エピソード記述>

ある日のちょっとした出来事

- ①子どもの表情や心の動きそしてつぶやき②保育者の思い *子どもと保育者のこころのと心のふれあい
- <保育ドキュメンテーション>

「写真付きのエピソード記録」

①写真(変化)+②子どもの具体的なエピソード+③保育者の読み取り(気づき)

ドキュメンテーション (文書) 写真 (可視化されてわかりやすい)

イタリアのレッジョ・エミリアの「プロジェクト」の要素

日本では「保護者への発信物」→保育者同士の対話のツール

*「日本版保育ドキュメンテーションのすすめ」大豆生田・おおえだ著 小学館、2020 年 10 月